

公表:令和 4年 3月 1日

事業所名 すてっぷ

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は 改善目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	3	1	・密になるようであれば、各部屋に分散して過ごすように工夫している。 ・活動スペースが狭く感じることもあるが、人数調整や屋外活動をするなどして工夫している	・状況に応じて部屋ごとの人数調整などを行っている。
	② 職員の配置数は適切であるか	5	1	0	・状況に応じた適切な職員配置ができるように自分以外のスタッフの動きも意識して行動している。 ・配置数は適切であると思う。	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2	0	・手すりやスロープはあるがその時に来る子どもに合わせてまた配慮する必要はあると思います。 ・車イスに乗っているお子さんがいる時は必要に応じてスロープや手すりを使用したり、卓上でカードゲームをする時は相手に手札が見えないようにカード立てを薦めている。	
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	2	0	・振り返りの機会に限られる為、広く参画は出来ていないと感じる。 ・毎月業務の割り振り表が作成されており、どの職員がどの業務に取り組んでいるか等が共有・把握しやすい環境になっている。 ・毎日申し送りなど職員で話せる時間をもうけているし、その都度、振り返りなど行い業務改善につとめていると思う。 ・支援や行事企画などの場面で、できるだけ計画、実行、振り返りをできるようにしている。職員全員で行うことが難しい現状があるが、できるだけ実施できるように時間を作っていきたい。	・職員みんなが業務改善に向けての意見を出し合えるミーティングを計画していく。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	・保護者参加企画を計画する際は過去のアンケートデータを参考にしながらニーズを把握し、企画内容や実施する曜日と時間帯を考えている。 ・放課後等デイサービスガイドラインアンケートだけでなく、事業所独自のアンケートを作成し、保護者のニーズや意見をより細やかに把握できるように実施している。	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	2	0		
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	0	1	・より風通しのよい事業所であるために積極的に行っていきたいと思う。	
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	・定期的に研修が行われていると思います。 ・法人内での研修に加え、県内外の研修案内もグループLINEで届いたり目につくところに貼ってあるため、様々な研修に参加しやすい環境であると思う。 ・職員同士で支援ミーティングを行い、資質の向上にはつとめている。振り返りがあまり出来てないので、振り返りも含めてミーティングで話し合う機会をつくりたいと思う。	
適切な 支援の 提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	・アセスメントを通してニーズとして出てきた部分だけでなく、日々関わっている支援者からみて必要だと思う部分も織り混ぜながら作成されている。 ・保護者から聞き取ったニーズやご意見だけでなく、職員として客観的に見た上での意見等も保護者に伝えることで、より子どもの状況や課題に適した支援計画を立てていけるようにやりとりをしている。	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2	0	・ツールを使用して可視化している。	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	0	・年間規模と月間規模でミーティング通してチームで行事を計画している。日々の活動についてもアイデアを出し合っている。 ・職員同士で支援内容を共有することが出来ている。 ・行事企画や日々の活動を職員全体で話し合いながら取り組めるようにしている	
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	2	0	・講師の方をお招きした行事を行う等、新しいプログラムも積極的に行っている。 ・いろいろな行事を企画し、取り入れるよう工夫が出来ていると思う。 ・天候や季節などに応じてマンネリ化しないように変化も加えながら活動をしている。(花見に出かける、夏に水遊びをする等)	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1	1	・お子さんによっては平日は学習や作業課題、休日は道具を使用し作業課題に取り組む等、個別に設定している。 ・課題は設定し、時間を取れていると思うが、きめこまやかに支援が出来ているかどうかはまだ十分とはいえないと思う。	
⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	・色々な支援者からの意見を聞いて作成しています。 ・個別活動では集中力の向上や余暇の充実、集団活動の中ではコミュニケーションやまわりと合わせて行動する等、個々のお子さんによって大切にしたい部分を組み合わせ作成されている。		

⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・職員同士で申し送りをし、支援内容などは話せる機会を持っている。役割分担はその都度、職員に伝達するように出来ている。 ・出勤時間によっては申し送りができない職員が居てしまう現状があるため、活動の合間にはなるが時間を作れるようにしていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・申し送りに参加できない職員には出勤後に要点を伝えるなどの工夫を行っていく。
---	---	---	---	---	---	--

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	0	3	・終了後の時間は送迎もあるためその日のうちに打ち合わせはできていないが、翌日や支援会議等、職員間で話し合える機会を作っている。 ・振り返りの時間が十分取れているといえないので、改善していきたい。気づいた点も伝えるようにしていきたい。	・翌日の申し送りで伝えるなど工夫を行っていく。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	2	0	・日常経過記録の中で共有すべきことがあれば、次回の申し送りで話すようにしている。必要であれば支援会議の議題としてあげて話合っている。 ・支援計画に対して実施したことや結果を記録するようにしている。	
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0		
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	1	0		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	・児童発達支援管理責任者が出席している。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	1	0	・学校送迎時、先生とその日の様子や変化の有無等をやりとりしている。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	5	1		
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	1		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	1	0		
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	4	1		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか					
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	3	1		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1	0	・送迎時や迎え時に口頭でやりとりするようにしている。どうしても保護者に会えず、伝えたいことがあるときにはLINEや電話等で伝えている。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	2	・前質問でもあったように状況を伝え合ったり、支援方法について一緒に考えることはあるが、保護者に向けての支援はなかなかできていない。	・保護者に対して行うことができる支援について検討していく。

保護者への説明責任等	⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0		
	⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1	0	・お話をききながら気持ちに寄り添ったり一緒に悩みに向き合っていることはしているが、今後はエビデンスのある助言ができるようにしていきたい。 ・保護者の相談には、丁寧に対応する事が出来ている。その都度、上司に話した内容も報告し、情報を共有出来ている。	
	⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	2	0	・保護者向け勉強会や座談会を実施している。参加者が少ないという課題もあるが、定期的に色々な曜日や時間で開催していくことでより多くの保護者に参加してもらえるようにしていきたい。	
	⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	・苦情受付ボックスを常に設置している。 ・苦情があった時に子どもや保護者の気持ちをしっかりと汲んで対応していると思います。	
	⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	・ニュースレターを年4回発行し、活動の内容や様子を写真と文章でお伝えしている。 ・ニュースレターやInstagramなどで発信している。	
	⑮	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	・写真を掲載する際は必ず事前に保護者に確認している。	
	⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	2	0	・ホワイトボードでの筆談や手話等、必要に応じて様々な手段やツールを使用している。 ・まだ支援が十分とはいえないので、配慮できるよう努力していきたい。	
	⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	2	4	・散歩等で地域の方にお会いした際は積極的に挨拶をしている。今後は地域の方をお招きした行事も企画していきたい。	・地域の方との交流を行うことができる機会を考えていく。
非常時等の対応	⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1	0	・定期的に研修を行うことで意識することができています。 ・職員間では研修を実施しているが保護者には十分周知できていないと思う	
	⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	・定期的に避難訓練を行い、災害時に備え、訓練する機会を持っている。	
	⑳	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	・研修などに参加したり、内部研修も行い、虐待防止につとめている。	
	㉑	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	0	0	・きちんと保護者に承諾を得て、やむを得ない時のみ身体拘束する事を伝えていと思う。	
	㉒	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	2	2	・アセスメントの時にアレルギーとその対応方法について確認している。	
	㉓	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	0	・ヒヤリハットは職員同士で回覧し、共有する事が出来ている。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。